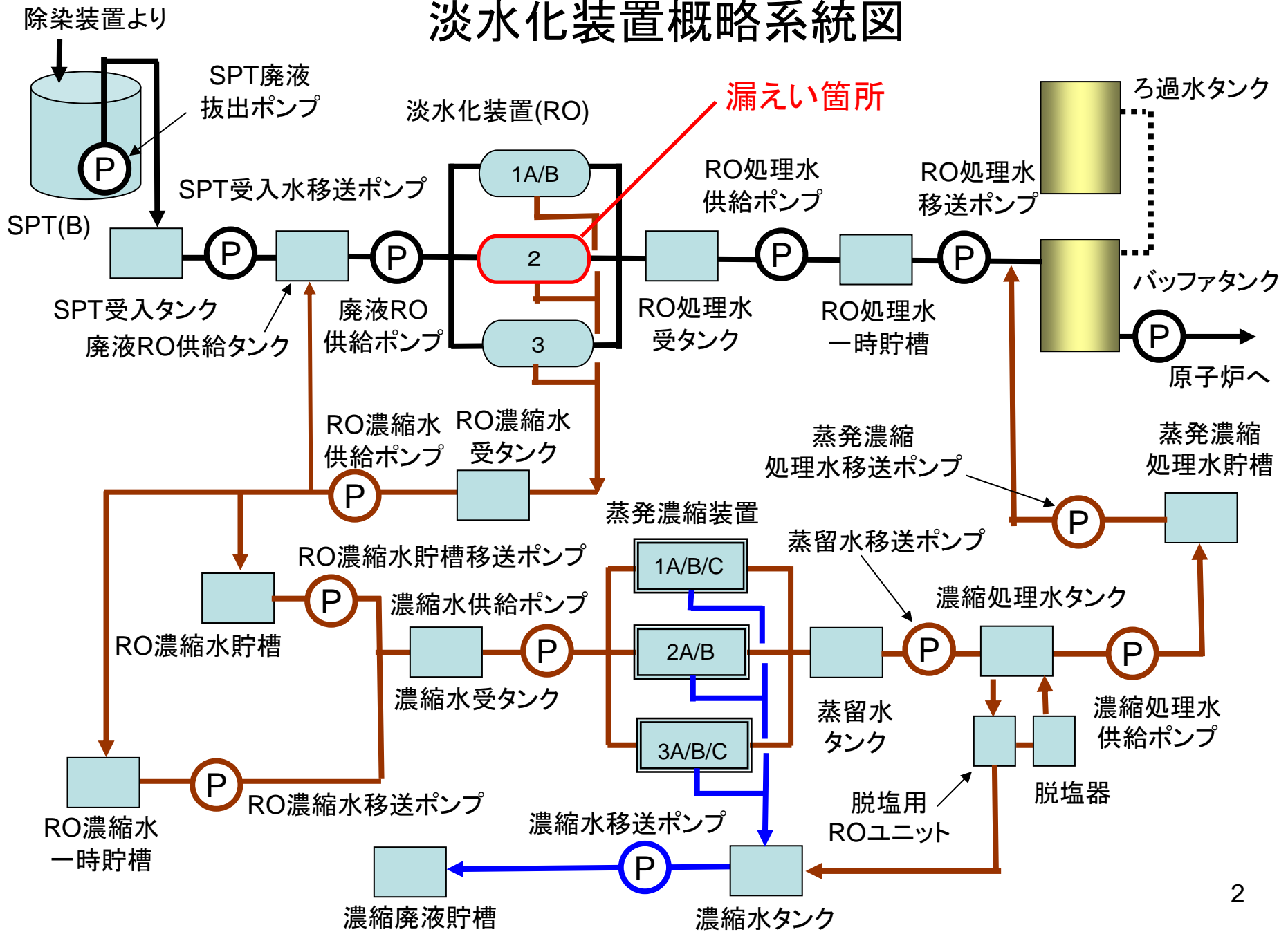


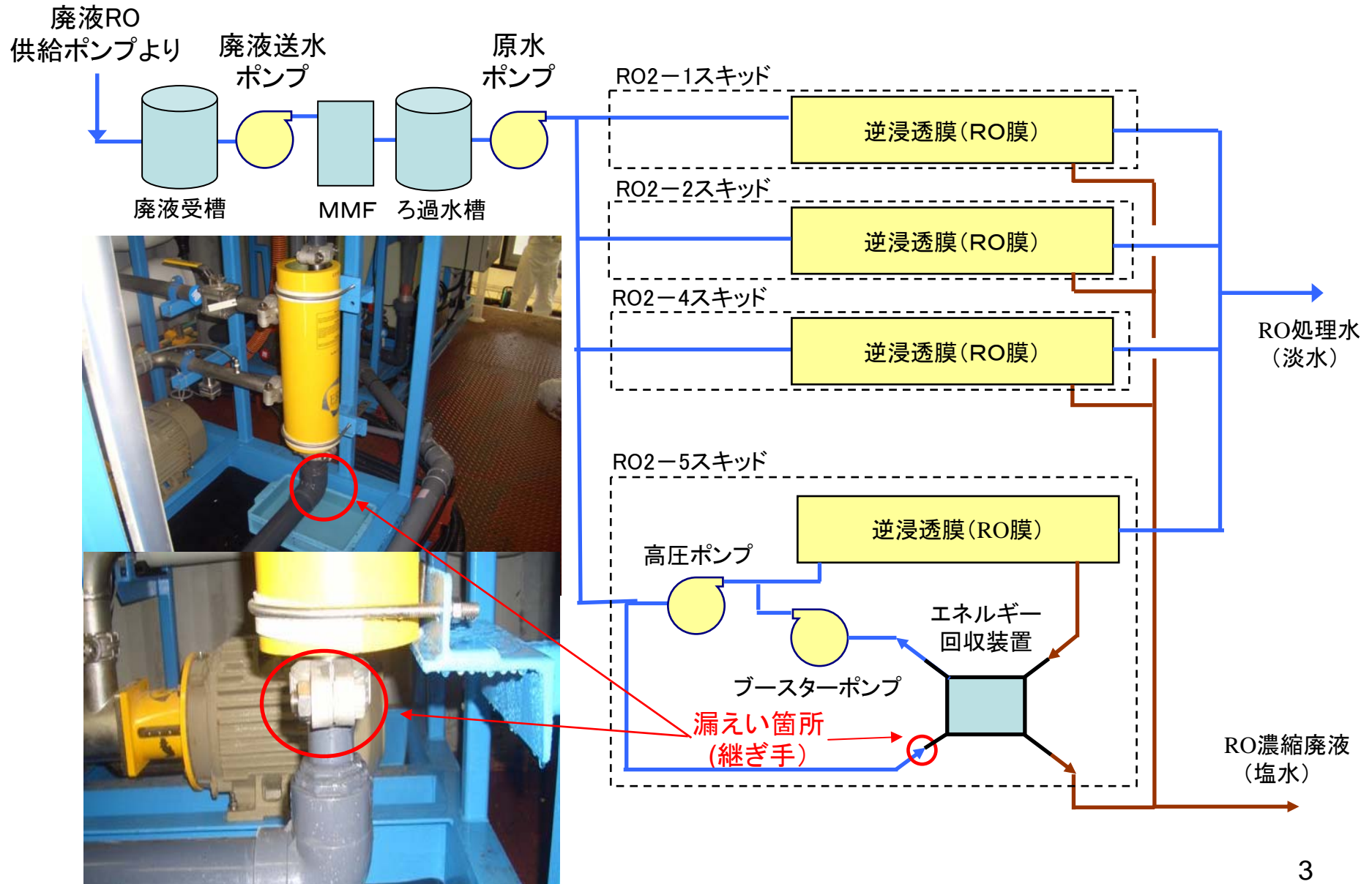
## 淡水化装置(逆浸透膜式)2からの漏えいについて

- 日時：平成24年4月27日 9:17頃発見
- 場所：淡水化装置(逆浸透膜式)2 蛇腹ハウス内
- 状況：
  - ①協力企業作業員が、現場作業確認のためハウス内に入室したところ床面に水溜まりを発見(9:17)。
  - ②当社社員が、現場を確認し、淡水化装置(RO2)を手動停止(9:30)。
  - ③水処理装置制御室において、運転員が漏えい検知器の作動を確認(9:35)。
  - ④ビニール袋で当該部の漏えい水を受けると共に、弁隔離操作を実施することにより漏えい停止を確認(10:19)。
  - ⑤漏えい水回収(10:20～11:10)。漏えい検知器の停止を確認(10:30)。
- 推定漏洩量：約 36 [リットル]
- 線量測定結果：  
(表面線量)  $\gamma$  : 1 [mSv/h]、 $\beta$  : 7 [mSv/h]
- 原因：調査中

# 淡水化装置概略系統図

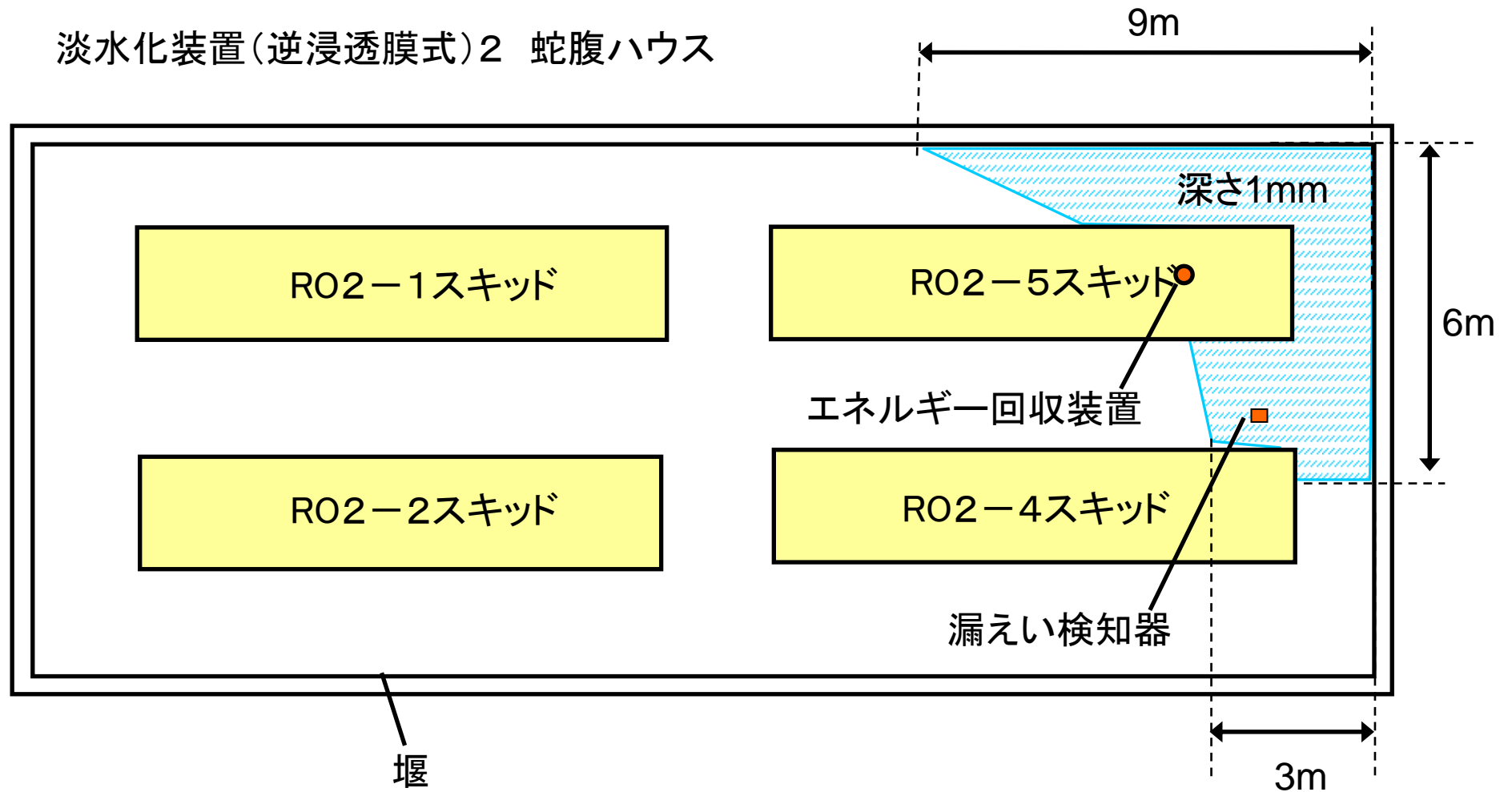


# 淡水化装置(逆浸透膜式)2 漏えい箇所



# 淡水化装置(逆浸透膜式)2 漏えい箇所

淡水化装置(逆浸透膜式)2 蛇腹ハウス



## 福島第一原子力発電所 漏えい水のサンプリング結果について

【試料採取場所】 淡水化装置(逆浸透膜式) 2 漏えい水

【試料採取日時】 平成24年4月27日(金) 10:55

【測定結果】

核種	放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	半減期
I-131	検出限界未満 ( $3.2 \times 10^{-1}$ )	約8日
Cs-134	$1.5 \times 10^0$	約2年
Cs-137	$2.1 \times 10^0$	約30年
全 $\beta$	$5.4 \times 10^4$	—

$\gamma$ 核種は主要3核種を記載  
括弧内は検出限界値